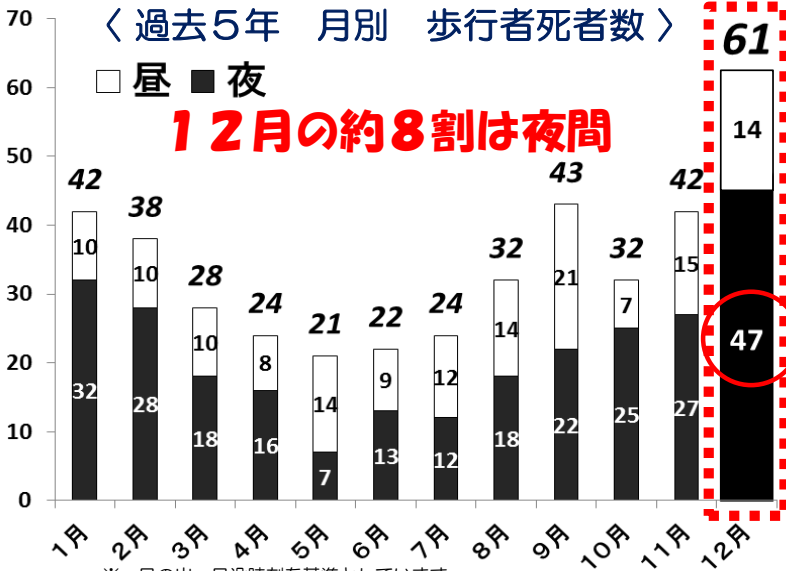


# 交通事故防止のPOINT

※ 過去5年（H25～H29）に愛知県において発生した交通死亡事故等を分析した結果です。

# 12月

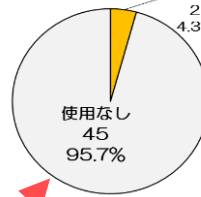
## 歩行者死者 年間最多



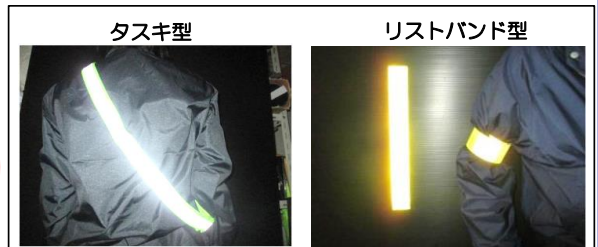
※ 日の出、日没時刻を基準としています。

**17時台が最も危険な時間帯です。**

### 夜間歩行者死者の反射材着用状況

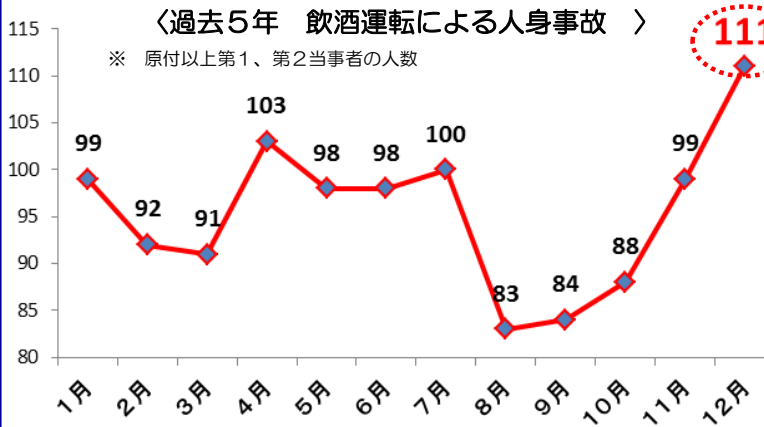


**9割以上が  
反射材の非着用  
うち7割以上が  
黒っぽい服装**

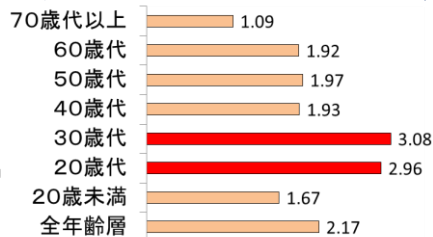


**反射材は目立ちます!**

## 飲酒運転の交通事故も最多



### 免許人口10万人当たりで見ると・・・



**20歳代  
30歳代  
危険性高い**



12月は、特に夜間の歩行者死者が多いのが特徴です。歩行者の方は、ドライバーからの視認性を高めるため、明るい服装や反射材の着用を心がけ、事故に遭わないように気を付けましょう。

ドライバーの方は、歩行者と錯綜しやすい夕暮れ時は特に注意して、早めにライトを点灯（目安16時）し存在をアピールするほか、速度を控え、歩行者や自転車の方を見かけたらその動きに気を配るなど安全運転に努めてください。

また、飲酒運転の事故が多い月です。飲酒の機会が増える時期ですが、翌朝の二日酔い運転にも注意してください。県警察は飲酒運転の取締りを強化します。

